

## ＜日本産業衛生学会での現在の主な役割＞

1. 理事
2. 産業看護部会会長
3. 産業保健看護専門家制度委員会委員
4. 労働衛生関連政策法制度委員会委員
5. 学会賞推薦委員会委員長

## ＜略歴＞

- 1986年 千葉大学看護学部卒  
同年 富士電機㈱入社 保健師として勤務  
2008年 順天堂大学医学部にて医学博士取得  
2008年 富士電機リテイルシステムズ㈱健康管理室副室長  
2009年 日本産業衛生学会奨励賞受賞  
2010年 東京工科大学医療保健学部  
産業保健実践研究センター一長・准教授  
2015年 東京工科大学医療保健学部 看護学科 教授

## ＜社会活動＞

- 2008年～2016年 内閣府自殺対策推進会議委員  
2016年～2018年 厚生労働省自殺対策大綱在り方検討会委員  
2018年～2019年 厚生労働省看護基礎教育検討会保健師WG委員  
2015年 一般社団法人日本産業保健サポートセンター代表理事

## ＜受賞＞

- 2007年 土屋健三郎記念産業医学推進賞  
2009年 日本産業衛生学会学会奨励賞  
2015年 東京労働局長安全衛生推進賞  
2019年 中央災害防止協会緑十字賞（日本産業衛生学会推薦）



いがらし ちよ  
五十嵐 千代  
（所属…東京工科大学医療保健学部）

## ＜理事候補としての抱負＞

日本産業衛生学会会員歴は、34年になります。この間、産業保健専門職として成長できたのは、ひとえにこの学会があったからといえます。自組織内での知見を本学会で共有する、学会での学びを自らの活動に活かす、そして、本学会を通して繋がる人との交流が、自身の財産となってきました。現在、8,000人を超える会員数の本学会は、多職種からなる学際組織です。このコロナ禍においても、産業保健の立場からすべての働く人々に対し、新たな健康支援ができるよう、尽力していく所存です。

## ＜マニフェスト＞

1. 日本産業衛生学会がわが国の産業保健の向上のために  
学術団体として社会的役割を果たし社会貢献できるよう、運営に貢献します。
2. 日本産業衛生学会の発展に力を尽くします
  - 1) 若手の実践者および研究者の人材育成に取り組みます
  - 2) 産業保健チームとして、多職種が連携しながらともに専門性を向上できるようにします
  - 3) 産業保健・産業看護に関わる人の現任活動を支援する社会基盤の強化と体制を構築いたします
  - 4) 2021年9月の第1回産業看護部会学術集会の企画運営委員長として、産業保健看護の質の向上を推進します